

# VOICE

【ヴォイス】

Vol. **23**  
2019 SUMMER  
July. August. September. October

VOICE  
特集

## 今年度より医師2名体制になりました 小児科

クローズアップ / 専従医療安全管理者  
RELAY MESSAGE / 「薬の情報」管理 From 薬剤部  
From 高精度放射線治療センター  
連携クリニック / 医療法人一ノ名医院、かもめクリニック  
多根記念眼科病院 / 30周年記念行事開催  
多根クリニック / 乳がん検診について Part2  
亀望会 / 介護予防の場づくりの取り組みについて  
居宅介護支援事業所より / 自立支援型マネジメント検討会議について  
HAPPY RECIPE / タンドリーチキンでBBQ  
NEW FACE  
INFORMATION

たぬき、うさぎ、きりん、ぞう、くま、こね、うま、けい、くま、こね、うま、けい

うけつけ





中村 寛子  
HIROKO NAKAMURA

プロフィール

- 平成20年 兵庫医科大学医学部医学科卒業
- 平成20年 兵庫医科大学病院
- 平成23年 医療法人明和病院 小児科
- 平成27年 医療法人協和会 第二協立病院 小児科
- 平成31年 多根総合病院 小児科

資格:日本小児科学会小児科専門医  
趣味:旅行



ダイビングをした時のベストショット



西山先生とは大病院で研修をしていた頃に知り合いました。勤務した病院は違いましたが、一緒に旅行に行くなどずっと仲のいい友人です。当院で一緒に勤めることができ、とても嬉しく思っています。

私には医師の父があり、実家のすぐ近くで開業しています。患者さまが休日や時間外に自宅を訪ねて来られることも頻繁にあり、父の対応で元気になったり、安心して喜んで帰られる姿を子どもの頃から見続け、自分もそんな医師になりたいと思っていました。

中高生の頃には児童福祉施設のボランティアに参加したり、大学時代も小児病棟に入院して

いる子どもたちに勉強を教えるボランティアに携わるなど、子どもと関わる機会が多くありました。そんな経験の中で、子どもにはいつも元気なでいてほしい、そのために少しでも役立ちたいと思いい、小児科を選びました。

研修医として勤めた病院で、事故に遭った中学生を担当したことがあります。脊椎損傷と診断され、意識がなく人工呼吸管理をされています。そのため回復は難しいと思われていました。私が研修していた2ヶ月の間に意識を取り戻し、リハビリができるまで回復するという症例を目の当たりにしました。今では運転装置を改造した障がい者用の車を運転し、自筆の年賀状

VOICE 特集

紹介状不要で  
予約せずにも受診可能  
今年度より医師2名  
体制になりました



小児科



4月より着任しました西山久美子です。兵庫医科大学病院のNICUや、市立川西病院での勤務を経て多根総合病院にまいりました。

祖父は医師、父は歯科医という環境で育ったものの、子どもの頃は読書好きなこともあって図書館司書など本に関わる職業に憧れていました。しかし、阪神・淡路大震災の際に祖父や父が自身の患者さまの安否を確かめるために奔走している姿を見て、人のために尽くす医療に携わりたいという思いが強くなりました。

小児科を選んだ理由は、もともと子どもも好きなのこともあり、しんどい時でもすぐ前向きで

元気な子どもたちに寄り添い、一緒に病気や怪我を治していきたいと思っただけです。

NICUを経験し、生まれたばかりの新生児を診ていく中で、この子たちがどのように発育発達していくのか、長い目で見ていきたいという思いが強くなり、一般小児科に移りました。子どもは成長とともにいろんなことができるようになります。そうした成長段階を見守れるのも、小児科医としてのやりがいの一つです。

小さなお子さんだけでなく、思春期に不登校になった子どもを外来で診ることもあります。看護師や臨床心理士も含めチームで関わり、中には進学したい高校を見つけ、志望校に合格した

を送ってくれています。子どもには未知数の力があり、どんな可能性も漏れこぼしてはいけないと実感できた経験から、諦めず治療を続けられれば何らかの力になれると信じています。

これまでの勤務ではNICU(新生児集中治療室)や小児の二次救急、慢性期など幅広く経験を積んできました。目標は、お子さんが体調不良の時に真っ先に思い浮かべてもらえる医師になること。親御さんの育児に対するちよとしんどいにも傾聴し、寄り添うことも大切です。お母さんがしんどいと、お子さんも敏感に感じ取るもの。親子ともに健やかに暮らせるよう、気軽に頼っていただける場所でありたいと願っています。

ことを報告してくれた子もいました。私たちは病気や怪我の治療だけでなく、子どもの人生をサポートという役割も担っているんだと感じられた経験です。

医師として、どういった状況でも患者さまを第一に考えることを大切にしています。治療を行うにあたり親御さんの思いとは違いがあったり、状況的にできることが限られてしまうこともあります。ですが、その子にとって何が一番いいかを最初に念頭に置いて考えるよう努めています。

地域の皆さまに、安全で安心していただける医療を提供していきたいと思っています。お気軽に受診ください。



西山 久美子  
KUMIKO NISHIYAMA

プロフィール

- 平成18年 川崎医科大学医学科卒業
- 平成18年 川崎医科大学附属病院
- 平成20年 兵庫医科大学病院 小児科
- 平成25年 市立川西病院 小児科
- 平成31年 多根総合病院 小児科

資格:日本小児科学会小児科専門医  
趣味:愛猫と遊ぶこと



愛猫ブラン





## お子さんの病気はもちろん お母さんのお悩みまで幅広く対応

受診に来られたお母さんから「総合病院を受診するのはハードルが高い」とのご意見をいただいたことがあります。当院の小児科は診療所の紹介状がなくても受診いただけます。風邪で高熱が出たなど急性期の疾患ばかり診るイメージを持たれている方もいらっしゃると思いますが、気管支喘息、食物アレルギー、花粉症、



アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎などの慢性的アレルギー疾患のほか、低身長、夜尿などの相談も受け付けています。また、お母さんのお悩みにも対応しています。

このほか気になったことやちよつとした不安があつたり、どの診療科に行けばいいかわからない中学生までのお母さんは、小児科にお越しください。

当院には産科はありませんが、育児などのご相談も受け付けています。また、乳幼児健診、各種予防接種も行っています。さらに育児に関して相談できる人がいないなど、不安を抱えているお母さんに対しアドバイスも行っています。赤ちゃんの体重を計るだけや、体重が増えなくて心配など、「こんなこと聞いてもいいのかな？」と悩まず、気軽ににご相談ください。

必要に応じて他科と連携するなど、様々な症例に対応し、総合病院の強みをいかした診療体制を目指していきたいと思っています。

当科では、外来診療のみとなっております。入院治療は対応していませんが、月・火・木・金曜日の週4日は午後4時まで受付しておりますので、幼稚園・学校などから帰宅された後でも受診していただけるようにしております。お子さんのかかりつけ医としてお気軽に受診ください。



## 小児科の外来担当表

受付時間		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:30	初診/ 再診	西山 (第1・3週)	西山	中村	西山	中村	西山 (第1・3・5週)
		中村 (第2・4・5週)					担当医 (第2週・予約のみ)
午後 13:30~16:00	初診/ 再診	中村 (第1・3週)	中村	予防接種 (予約のみ)	西山	西山	—
		西山 (第2・4・5週)					

2019年7月1日現在

●初診、再診にかかわらず、あらかじめ予約センターにて診療予約が可能です。

**お問合せ先 06-6585-2729**

※都合により、休診または代診となる場合がございます。ご了承ください。



# ア ツ ロ プ ー ズ



CLOSE UP!



川上 玉恵  
Tamae Kawakami

## 多根総合病院のリスクマネジメント 医療安全の管理と取り組み

### 専従医療安全管理者

1999年、各地で発生した医療事故を契機に医療の世界にもリスクマネジメントが全国的に広まりました。2001(平成13)年、厚生労働省が「患者の安全を守ることを旨とし、さらに幅広い医療関係者の参画の下に、体系的かつ広範な取り組みを推進すること」を提唱し、国を挙げて医療安全に取り組みはじめました。多根総合病院においても医療安全管理部を設置し、組織的に医療安全管理に取り組んでいます。

### 小さなインシデントでも報告する体制

以前は、医療事故は絶対にあってはならないことであり、ミスは個人が注意すること

防げると言われていました。現在は、人間違えるということを前提として、医療を行うチームがミスに気が付き未然に防止するよう考えに変化し医療安全対策に取り組むようになりました。

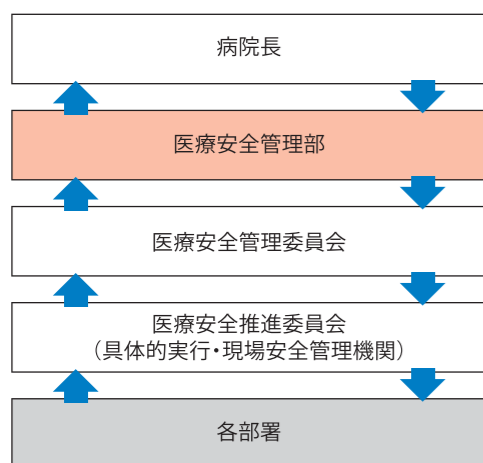
そこで医療安全対策を講じる前に情報収集が必要になります。当院では現場で事故につながりかねないようなヒヤリとした出来事やミスはインシデント事例として報告するシステムがあります。それらは各人のパソコンより医療安全管理部に報告されます。報告された事例を分析し、同じ事例が発生しないように対策を立てることによって、病院全体の安全が守られると考えています。

### 安全管理を文化として 院内に定着させる

患者様を第一に考えた、医療安全に対する文化を根付かせていくことを課題とし、日々検討を重ねています。そして、新しく対策を実施する前には、病院長、副院長、部長、各部署の現場管理責任者も含めた会議を通じて意見交換をします。会議で承認された後に、医療安全に係る対策を病院全体に周知・実践ができるようにします。そして、実践した対策が適正であったかを、その後のインシデント事例報告の傾向や、現場の巡視活動で確認します。その他、全職員を対象とした職員研修会やマニュアルの整備などを行っています。

今後も患者様の安全を守るよう医療安全を推進し、病院全体で組織的に活動してまいります。

### 主なリスクマネジメント体制 および報告の流れ



# RELAY MESSAGE

リレーメッセージ

## 災害時に困らないために… 自分でできる「薬の情報」管理

From 薬剤部

近年、地震や台風、豪雨などによる自然災害が多発しています。

災害は突然やってきます。災害時、家にいるとは限りません。たとえ家にいても薬をすぐ持ち出せる準備はしていますか？

東日本大震災の際には、多くの患者さまが毎日服用している薬を失われました。災害時の混乱の中、病院や保険薬局などでは、医師や薬剤師は患者さまが毎日服用していた薬を特定できずに適切な対応ができないのが現状です。

皆さまは毎日飲んでる薬の名前や記号を覚えていますか？もし、迅速に適切な対応が取れない場合、病気が悪化したり、薬を急に飲めなくなることで症状が悪化するリバウンド現象などの副作用が起こる可能性もあります。非常時に薬の情報が分からないと命にかかわることもあります。

### 実際に被災地で起こったトラブル

この患者さまは自分の飲んでいる薬の名前は「ワーファリン」ということは分かっていた。しかし「ワーファリン」には1mg錠と5mg錠があります。

左図のようなやりとりがありました。実際患者さまが飲んでいた単位は1mg錠でした。ワーファリン1mg錠そのものは「白色」



ワーファリン1mg錠  
〈見た目は赤色(シートの色)であるが中身は白色〉



ワーファリン5mg錠  
(薬そのものが赤色)

ですが、実はシートのアルミの色が赤色でした。一方、ワーファリン5mg錠そのものは「赤色」です。間違ってワーファリンの5mg錠を出していたらワーファリン5倍量を飲むことになり、血をサラサラにするお薬なので大出血を起こす危険性がありました。

このようなトラブルは避けたいですね。避けるためには、どのような「薬の情報」が必要なのか？「薬の情報」とは、今飲んでる、または使っている「薬の名前」と「どう飲む、どう使う」かが大切です。たったこれだけ分ければ医師や薬剤師は薬を出すことができます。

例えば…



血糖を下げる薬  
グリメピリド錠 1mg

1日1回朝に飲む

1回1錠を飲む

### 薬の情報はどこに入っている？

〈お薬手帳やお薬手帳のシール〉

通常、薬の内容が変わらなかつたりすると、お薬手帳やお薬手帳のシールを薬局などで、もらわない方もおられますが、これらは薬の「日記帳」です。たとえ内容が変わらなくても、どのような薬をどのくらいの期間服用しているのかを把握できます。

### 〈お薬の説明書き〉

薬局でお薬と一緒にもらう写真付きの説明書です。薬の写真と説明や飲み方が記載されており、副作用についても記載されています。

### 〈お薬やお薬手帳などの写真やメモ〉

お薬やお薬手帳などの写真を携帯電話のカメラで撮って保存しておいたり、自分でお薬の内容をメモしておくのも立派な情報源となります。

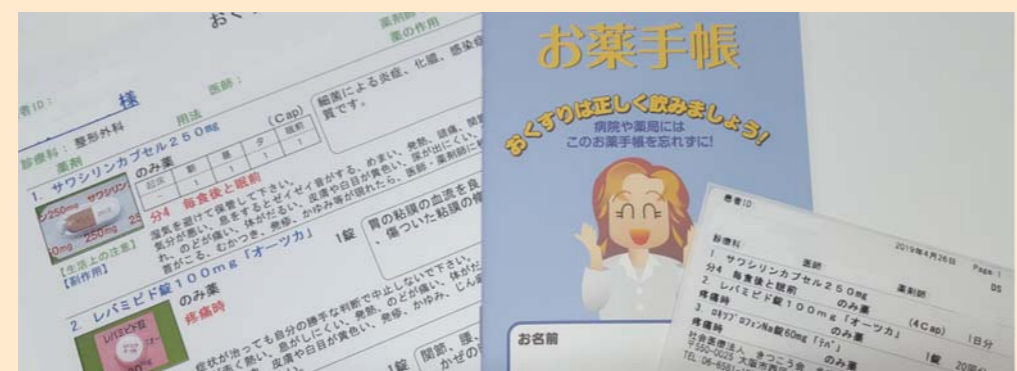
### すぐ持ち出せる薬の準備も！

お薬の情報だけでなく、可能であればすぐに持ち出せる薬の準備もしておくといでしょう。1週間程度の薬の準備を用意し、避難リュックや玄関などに準備しておきましょう。ただし、入れっぱなしはだめです。薬も賞味期限と同じように有効期限があります。お薬の中でも半分になっている薬や分包されている場合は、次の受診日までくらいしか品質保証されていないこともあります。毎回お薬をもらうたびに災害用予備薬と入れ替えてください。

### 最後に

災害に対する日頃からの備えが必要です。お薬の情報は色々な方法で管理できます。皆さまができる方法を見つけてください。また、過去の大震災時には、「お薬手帳」があれ

ば処方箋なしでお薬を受け取ることができた地域もありました。このように、もしもの時に役に立つ「お薬手帳」をぜひ皆さま持たれてはいかがでしょうか？



左より お薬の説明書き お薬手帳 お薬手帳のシール

## 連携クリニック

### 連携クリニックとは

病院とクリニックとが互いに緊密に手を取り合い、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指すためのネットワークです。当院でも安心して治療を受けていただけるよう地域のクリニックにご登録いただいております。

## 医療法人一ノ名医院

【診療科目】内科、消化器科、小児科、外科

<http://www.ichinona-clinic.or.jp/>

1955(昭和30)年、一ノ名正院長のお父様が現在の大正消防署付近に開院された一ノ名医院。以来64年、1999(平成11)年に現院長が継承し、近隣の方々の健康を守ってこられました。

—検査にも力を入れていますね。

食道・胃内視鏡検査、腹部エコー、採血などの検査を院内でできます。病院などへ紹介の際に、しっかりと紹介できるように必要な検査などは迅速に実施しています。

—かかりつけ手帳を作成し活用されているそうですね。

慢性疾患で通院中の患者さまに作成しており、定期通院される方の多くが持参されます。ご本人のみならずご家族にとっても当院での治療経過などが分かるので、患者さまとの情報共有のツールとして役立っています。また、他院での診療の際でも、かかりつけ手帳を見ていただくことで治療経過などが分かるので、不要な治療・検査を省けるメリットがあります。

—心がけていらっしゃる事があれば教えてください。

『無理して無理せず』を座右の銘としています。患者さまの意見だけを聞き、その通りにするのが患者さまの利益につながるものではなく、本当に必要な事は何かをしっかりと考え説明することが大切だと思っています。病気の時はもちろんですが、病気でなくてもご相談いただき道標となるような存在になりたいと思っています。



院長 一ノ名 正

趣味/音楽、海外ドラマ鑑賞

〒551-0012  
大阪市大正区平尾4-22-13

TEL:06-6551-0286



## かもめクリニック

【診療科目】訪問診療、内科、精神科

<http://www.kamome-clinic.net/>

かもめクリニックは、訪問診療に力を入れて診療を行っているクリニックです。患者さまのご自宅で血液検査はもちろん、エコーや心電図を持参し、必要時には検査も行っています。

—前号(春号・Vol.22)でかもめクリニック第2をご紹介しますが、同系列のクリニックですか。

はい。2017(平成29)年港区で開院以来、たくさんの方にご利用いただいております。そのため昨年もかもめクリニック第2を開院しました。「かもめグループ」で協力しながら診療を行っています。

—専門の先生方が活躍なさっていますね。

当クリニックに3名(木下啓太院長、中濱瑛太郎医師、石本英之医師)、第2に2名(菅近優院長、菅原佳織医師)の5名がそれぞれの専門性を生かしながら診療にあたっています。予定の診療だけでなく、急な容態の変化にも対応できるよう夜間、休日にかかわらず24時間当番医師が救急対応のために待機しています。

—メッセージをお願いします。

当クリニックは、現在、港区だけでなく様々な地域を訪問していますので診療を希望される方は当クリニックまで何なりとご相談ください。



院長 木下 啓太

趣味/ゴルフ、筋トレ

〒552-0004  
大阪市港区夕風2-16-9  
ABMポートビル4F-B  
TEL:06-4301-7871



## From 高精度放射線治療センター

# 脳神経外科医と放射線治療医が 共同で診察する「脳腫瘍放射線外来」

高精度放射線技術の導入により、脳腫瘍の放射線治療は定位照射、IMRT照射、全脳照射など選択範囲が拡大し、治療法の第一選択に推奨される場合も多くなっています。

そのような中、脳に腫瘍があると診断され放射線治療を勧められた時、脳神経外科医の意見も聞きたくありませんか？当院では、そのような患者さま、ご家族のために「脳腫瘍放射線外来」を毎週水曜日に開設しています。

### 脳腫瘍放射線外来の概要

放射線治療科の外來で、脳神経外科専門医と放射線治療専門医が診察し、治療方針から治療準備までを1日で行います。

放射線治療は下図のように頭部を固定し行う、コンピュータ制御による治療です。受診当日に固定具を作成、治療用のCT、MRを撮影します。造影剤を使用する検査ですので、絶食での受診をお

願います。なお治療プログラム作成に時間を要するため、治療開始まで1週間程度かかります。

放射線治療は通常外來通院で行いますが、治療期間中入院が必要な患者さまは脳神経外科病棟に入院していただきます。

### 受診方法

主治医から地域情報連携室(TEL 06-6585-2780)を通して紹介ください。その際、脳神経外科医と放射線治療医の双方に依頼書の作成をお願いします。依頼用紙は多根総合病院ホームページの放射線治療科からダウンロードしてください。受診当日には検査データ(画像情報、血液検査等)をご持参ください。

患者さま、ご家族がまず相談をしたい場合には、がん放射線療法看護認定看護師が電話相談を行っております。放射線治療科まで気軽にお問い合わせください。

### 頭部固定具と放射線治療装置





### 乳がん検診

乳がん検診は受ける年齢による検診のガイドラインがあります。年齢階級別罹患率としては、30歳代から徐々に上がっていき、40歳代後半から50歳代前半にピークを迎えます。また年齢によりマンモグラフィ検査にて推奨する撮影方向も変わってきます(40歳代は2方向、50歳以上は1方向)。下記の表にも記載しておりますので、ご参照ください。

あくまでも検診でのガイドラインなので、乳房に違和感がある場合などは乳腺科に受診してください。

対象者	検査および頻度
第一近親者(親子・姉妹)に乳がんの方がいる場合 ※ご自身の年齢にかかわらず	乳房超音波検査(毎年)+マンモグラフィ検査(毎年)
50歳以上	マンモグラフィ検査(1年~2年に一回)またはマンモグラフィ検査(1年~2年に一回)+乳房超音波検査(毎年)
40歳代	マンモグラフィ検査(2年に一回)またはマンモグラフィ検査(2年に一回)+乳房超音波検査(毎年)
30歳代以下	ご自身の判断でご受診ください

### マンモグラフィ検査と乳房超音波検査の比較

乳房超音波検査とは、名前の通り超音波(エコー)を使用して乳房の状態を調べる検査です。

マンモグラフィ検査と乳房超音波検査はどちらが良いということはなく、それぞれにメリット・デメリットがあります(右の表参照)。

一番注目していただきたい点は、マンモグラフィ検査と乳房超音波検査で、メリット・デメリットが入れ替わっている点です。石灰化としこり(腫瘍)に関してですが、石灰化は乳房超音波に比べマンモグラフィ検査の方が、微細な石灰化まで映し出すことが可能なのでマンモグラフィ検査の強みになります。しかし腫瘍に関しては(特に若い乳房で)マンモグラフィ検査は弱くなってしまいます。その理由としては、若い方は非常に乳腺が発達しており、その密な乳腺の中に白い病変があっても判定しづらいからです。石灰化も若い乳房に関しては同様のことが言えます。逆に、超音波では若い乳房でも腫瘍を見つけやすいのです。このように、マンモグラフィ検査と超音波検査はメリット・デメリットをそれぞれ補うような関係となっています。

以上から、20・30歳代に関しては、マンモグラフィ検査を受診するより乳房超音波検査を受診することをお勧めします。逆に40歳以降は乳腺が徐々に脂肪に代わってきますので、マンモグラフィ検査を受け、超音波も受けることで、しっかりとした乳がん対策をしていただくことを推奨しています。

#### マンモグラフィ検査の利点・欠点

- |           |  |
|-----------|--|
| <b>利点</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>手で触れることのできないしこりを発見できる</li> <li>石灰化だけの段階で見つければ100%に近い治癒が期待できる</li> <li>以前に撮ったレントゲン写真との比較が容易にできる</li> </ul> |
| <b>欠点</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>被曝の心配がある</li> <li>妊娠中・授乳中の女性は受診できない</li> <li>若い女性はがん(しこりや石灰化)と乳腺の区別がつきにくい</li> </ul>                      |

#### 超音波検査(エコー)の利点・欠点

- |           |   |
|-----------|---|
| <b>利点</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>被曝の心配がない</li> <li>乳腺の発達している若い女性でもしこりを発見できる</li> <li>リアルタイムで検査結果を見ることができる</li> </ul>          |
| <b>欠点</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>石灰化が見つげにくい</li> <li>検査中に判断するため、検査を行う医師あるいは技師の検査能力に依存する</li> <li>全体像を記録として残すことが難しい</li> </ul> |

日本は先進国の中でも乳がん検診の受診率が非常に低く、アメリカと比較しても約半分程度です。大阪地区に至っては、日本の中でもさらに低く2016年度のデータでは全国ワースト3位に位置しております。早期発見、早期治療によりリスクを抑えて健康で健やかなる毎日を送るためにもがん検診の受診を検討ください。

### 参照 多根クリニックにおけるマンモグラフィ検査と乳房超音波検査

マンモグラフィ検査(2方向)・・・5,000円(税別)

乳房超音波検査……………5,000円(税別)

※多根クリニックでは、乳がん検診単体でのご利用は現在実施しておりません。人間ドック、生活習慣病、定期健康診断と合わせてのお申し込みになりますのでご注意ください。

詳しくは右記まで  
社会医療法人ぎつこう会 多根クリニック  
日本人間ドック学会・健康施設機能評価認定  
日本総合健診医学会 優良施設認定・日本脳ドック学会 認定施設

お問い合わせ先 06 (6577) 1881  
大阪市港区弁天1丁目2番 2-600 大阪ペイタワー(旧オーク200) イースト6階



## 多根記念眼科病院

### 30周年記念行事開催



記念講演

2018(平成30)年10月をもちまして、多根記念眼科病院は30周年を迎えることができました。

これまで当院に対しご尽力いただいた皆さまへの感謝の意を表すとともに、今後の展望を語る場として、2019(平成31)年2月17日(日)に30周年記念行事が執り行われました。当日は日頃から当院と関わりのある施設の先生方や当院のOB・OG、そしてぎつこう会職員を合わせた総勢135名にご参加いただきました。

記念行事は第1部の講演会と第2部の祝賀会からなり、講演会では当院の医師が現在行っている最先端の医療の紹介の他、招待講演として、大阪府眼科医会会長の佐堀彰彦先生には「大阪の眼科医療の現状と未来」、おおしま眼科クリニック院長の大島佑介先生には「小切開硝子体手術の現状と近未来への展望」と題してご講演いただきました。いずれもたいへん興味深く、当院および眼科医療の今後への示唆に富んだ内容でした。

講演会に引き続き行われた祝賀会では、参加された方々から思い出話や激励のスピーチをいただき、当院を懐かしみながら30年間の歩みについて語り合い、盛会のうちに終了しました。

当院が30年という長きにわたって診療を続け、ささやかながら日本の眼科医療に貢献することができたのは、ひとえに皆さま方のご支援の賜物であると心より感謝申し上げます。

多根記念眼科病院はこれからもより一層信頼される病院をめざし、一步一步着実に歩んでまいります。



小川理事長

櫻井院長



参加スタッフ他

# 居宅介護支援事業所より

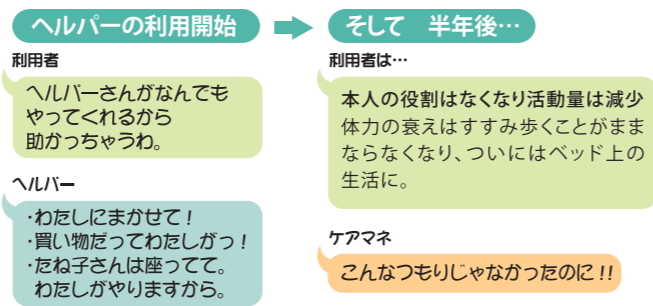
## 第十回 自立支援型マネジメント検討会議について

多根総合病院居宅介護支援事業所 所長 日當 福太郎

今年3月より自立支援型マネジメント検討会議がはじまりました。今回は自立支援型ケアマネジメント検討会議についてご紹介いたします。  
※ケアマネ=ケアマネジャー

### 自立支援型ケアマネジメント検討会議はなぜ開かれることになったのか?

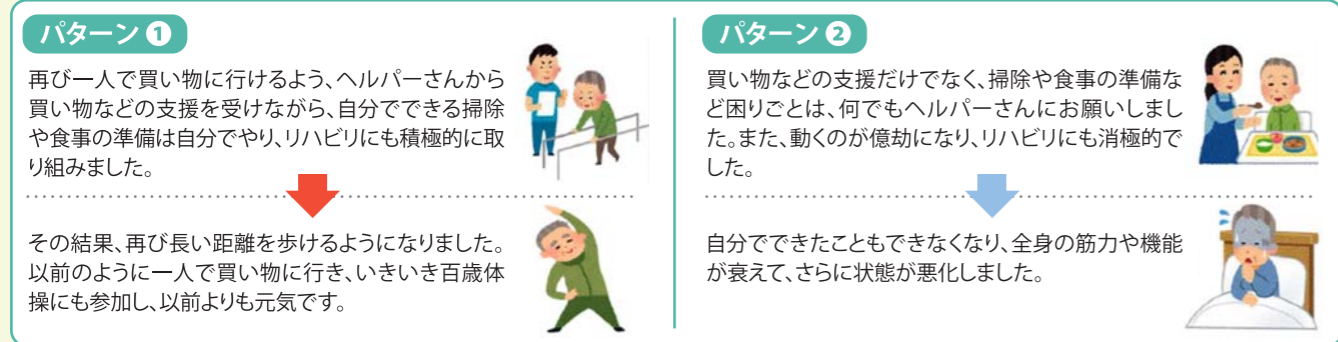
介護保険法では、国民は、要介護状態になることを予防する努力をしないと罰せられると規定されています。当然ケアマネもそのことを意識してケアプランを立案しないと罰せられません。右図を見てください。



これはご本人の希望だけを聞き、サービスを実施した結果、ご利用者は心身の状態が悪化し要介護状態になってしまった例です。なぜこのようなことが起こってしまったのでしょうか? 全てのケースに言えることではないですが、この場合ヘルパーとケアマネだけでケアプラン作成のための打ち合わせを行い、医師や理学療法士などの医療職の意見を聞いていないために起こってしまったと考えられます。

そこで自立支援型ケアプランを作成する際に、多職種が参加する自立支援型ケアマネジメント検討会議が全国市町村で開催されることになりました。ちなみにこの会議の対象となるご利用者は、要支援の認定を受けている方です。

下記の図は大阪市ホームページから引用した自立支援型ケアプラン(パターン①)とお世話型ケアプラン(パターン②)の対比です。



### 大阪市の自立支援型ケアマネジメント検討会議に参加する職種

- 医師
- 理学療法士、作業療法士等のリハビリテーション専門職
- 担当ケアマネジャー
- 行政担当者
- 地域包括支援センタースタッフ
- 必要に応じて、普段利用しているサービスの担当者

※様々な職種が集まり議論することで、要支援の状態になった原因や改善する可能性があるかどうかを検討します。また行政担当者や包括支援センターの職員からは、行政の行っている支援の提案などがあります。(例えばいきいき百歳体操や地域のサロン等)

### 最後に

自立支援会議は、地域の皆さまが要介護状態になることなく、元気に地域で暮らし続けることができるように、大阪市が左記の専門職を集めて行うものです。そしてこの会議の結果を皆さまに押しつけることはありません。しかし会議の対象になるご利用者は、改善の見込みがある方です。できれば自身のための会議で決まったことに、積極的に取り組んでいただければと思います。

※会議にご利用者は参加しません。ただし会議の結果を担当ケアマネジャー及び包括支援センターの職員がご説明します。

お問い合わせ先 多根総合病院居宅介護支援事業所 TEL.06-6536-8803



## 「地域貢献活動」vol.10

### 介護予防の場づくりの取り組みについて

社会福祉士 比嘉 明由美



亀望会が取り組んでいる地域貢献活動のひとつ、地域に向けた介護予防の場づくりについてご紹介します。

まず、毎週火曜日に江之子島コスモス苑で行っている「百歳体操」。①イスに座って0~2kgの重りを手足につけ、モノを持つ、立つ、歩くといった日常生活で必要とする筋肉を効果的に鍛える運動を行う「いきいき百歳体操」。②食べる力や飲み込む力をつけるために口や舌の筋肉を鍛える「かみかみ百歳体操」。③二つの動作を同時に行い脳に刺激を与えることで認知機能の向上に効果があると言われる「しゃきしゃき体操」。この3種類の体操の総称が「百歳体操」と呼ばれ、「誰でも参加できる住民主体の通いの場」として、全国的にも取り組みが広がっています。

コスモス苑では昨年9月に開催した西区住みます芸人、ツートライブを招いたいきいき百歳体操の体験会をきっかけに発足、以降体験会に参加された方々を中心として毎回20名前後の方に定期的にご参加いただいています。体操に継続して参加することで「身体が軽くなった」とその効果を実感される声が聞こえるようになりました。また、参加者同士が打ち解けてこられた様子が垣間見え、当初は足踏みをしながらお題に沿った単語を自分で思いつくまに考える内容だったしゃきしゃき体操でしたが、「足踏みしながら、みんなでしりとりをしてみたい」と声があがる等、少しずつ住民主体の通いの場として定着しつつあります。

コスモスガーデンでは、NPO法人シニアライフゆめ・か

らだ・しごと応援協会の先生による、脳を活性化させて認知症予防にも効果があるという「シナプソロジー」を取り入れた「ストレッチ体操」を入居者と地域の方に向けて月に一度行っています。身体を動かすだけでなく、例えば「足育」といって、足を使うことの大切さを学ぶために靴の選び方や足本来の機能についての講座等、健康に暮らすために知っておきたい知識を身につける機会づくりも定期的に行っています。また、コスモスガーデン入所者にとつての日常的な介護予防の場づくりの一環として、ストレッチ体操の内容を入所者が参加しやすいようにコスモスガーデンの職員がアレンジを加えた「ガーデン体操」を毎週行っています。約20分の間、手と足をバラバラに動かす、歌いながら手を叩くなど、頭を使いながら身体を使う動作を行うことにより、脳を混乱させる機会を創ります。難易度は少し難しさを感じる程度。できないからと諦めるのではなく、新しいことにチャレンジしてみることで、脳を刺激し脳の活性化、ひいては認知症の予防に繋がります。

いつまでも健康でいるために身体を動かすことが大事と分かっている一人でも一人で継続し続けることは難しいものです。介護予防の場づくりにおける一番の役どころは、一緒に体操をする仲間ができることで、何気ない会話や休んだ時に心配してくれる人の存在や、切磋琢磨しようと思ふ心等、体操の持つ効果以上の楽しみが健康増進への意欲に生まれ変わる。これからも、地域の方が在宅で元気に暮らせる力になれるよう、介護予防の場づくりを通して、地域貢献の一端を担ってまいります。



# NEW FACE



前列左から、林田、小澤、橋村、仲辻 後列左から、菊川、平田、長谷川

## 小澤 慎太郎 Shintaro Ozawa

はじめまして、本年度より入職させていただきました大阪市立大学出身の小澤慎太郎と申します。小学校と大学6年間、硬式テニスをしていました。身体を動かすことが好きで、多根総合病院近くのジムにも何度か足を運んでおります。まだまだ未熟者で慣れないことばかりですが、一日でも早く皆さまのお力になれるよう努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 菊川 拓也 Takuya Kikukawa

本年度より2年間研修させていただくことになりました菊川拓也と申します。大阪市立大学出身で趣味はテニス、スノーボード、旅行です。周囲からキラキラ系男子と評価いただいているので、研修中の目標は周囲を巻き込んでキラキラさせていくことです。ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、日々精進してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 仲辻 有佑 Yusuke Nakatsuji

この度、多根総合病院に入職させていただきました、研修医1年目の仲辻有佑と申します。スポーツをなさる先生方が多く、活気ある環境で元気に研修を頑張らせていただいています。分からないことだらけで戸惑うことも多いですが、しっかりとした周囲のサポートもあり、なんとか研修をこなせています。一日でも早く成長して、周りの役に立てるように頑張っていきたいと思っております。

当院は臨床研修指定病院となっており、毎年研修医を受け入れています。

医師国家試験に合格して医師となつてから2年間の初期臨床研修を受けなくてはならず、各科の専門分野に着任する前に広く浅く様々な科を経験し、勉強する期間として位置づけられています。

## 橋村 友哉 Tomoya Hashimura

今年度より初期研修医として働かせていただく橋村友哉と申します。中高は大阪星光学院、大学は大阪医科大学出身で、大学時代は弓道部と空手道部に所属していました。まだ右も左も分からずご迷惑をかけることも多々ありますが、一日でも早く医師として必要な知識やスキルを身に付けて、患者さまを第一に最善の医療を提供できるよう精進していきたく思います。

## 長谷川 庚美 Tsugumi Hasegawa

はじめまして、本年度より入職させていただきました研修医1年目の長谷川庚美と申します。滋賀医科大学出身で、部活は女子バレーボール部に所属しておりました。新生活になり、なにか新しい運動を探しているため、お勧めがあれば教えていただくと幸いです。社会人にも医師にもなったばかりでまだまだ未熟ですが、笑顔と初心を忘れず日々精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 林田 一真 Kazuma Hayashida

本年度より入職させていただきました研修医1年目の林田一真と申します。大阪市立大学出身で、小学校から大学まで17年間サッカー一筋でやってきました。フットサルなどする機会があれば是非お誘いいただきたいです。まだまだ未熟者ですが、一日でも早く現場に慣れ皆さまのお力になれるよう日々精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

## 平田 千佳子 Chikako Hirata

はじめまして。関西医科大学出身の平田千佳子と申します。ご縁がありまして本院で1年間研修を受けさせていただくこととなりました。大学では軽音楽部に所属して、ロックからジャズまで幅広いジャンルの音楽に触れてきました。まだまだ至らない点ばかりですが、少しでも早く皆さまのお役に立てるように日々精進してまいります。ご指導の程よろしくお願いいたします。

# HAPPY RECIPE

ハッピーレシピ

今回のレシピ 病院でも人気のメニュー!  
タンドリーチキンでBBQ

医療技術部 栄養管理部門 管理栄養士  
野口 佳子



●材料/4人前  
(1人前255kcal タンパク質:20g 塩分:0.6g)  
鶏もも肉…400g 塩…小さじ1/3 コショウ…少々  
しょうが…1かけ(チューブ入りで十分)  
ニンニク…1かけ(チューブ入りで十分)  
プレーンヨーグルト…100g カレーパウダー…大さじ1

### ●作り方

- ①しょうがとニンニクはすりおろしておく(チューブ入りの1~2cm分)。
- ②鶏肉以外の材料をすべてビニール袋に入れ混ぜる。
- ③混ぜたら鶏肉も袋の中に入れ袋の上から揉み込む。
- ④ビニール袋の空気を抜きながら袋の口を縛って3~4時間以上冷蔵庫で味をしみ込ませる。袋から鶏肉を取り出し焼く。

### 楽しいバーベキューで食中毒を起こさないために

バーベキューでいきなり網の上で焼くと表面だけが焦げて中まで火が通っていない物ができます。鶏肉の加熱が不十分だとカンピロバクター食中毒の危険があります。カンピロバクターはウシやブタや鶏の腸管に広く存在し、特に鶏の保菌率は高いと言われております。腹痛、下痢、嘔吐、発熱などの症状があり、再発や合併症のある食中毒菌です。

- ・肉類は中まで十分火を通し、生や半生は食べないようにする
- ・肉類と他の食材の調理器具や容器を分ける
- ・調理前、食べる前にはしっかり手洗いする

### タンドリーチキンとは

インド料理でヨーグルトと香辛料につけ込んだ鶏肉をタンドールという竈(かまど)で焼いた物です。カレーと一緒に食べる「ナン」はタンドールの内側に貼り付けて焼いた物です。

## NEWS

# 多根総合病院は今年の10月で70周年を迎えます

1949(昭和24)年、大阪市西区西九条に21床の病院を開設し、2011(平成23)年新病院を開院・移転を経て、これまで地域の皆さまとともに歩んでまいりました。

医療の進歩や、様々な時代の変化に対応しながら、現在の多根総合病院があります。次号の本誌【VOICE】にて、開院から現在までを振り返り特集をする予定です。お楽しみに!





## 世界で認められている、切り絵ユニット ari の切り絵を展示中

世界的に活躍されている切り絵ユニット ari の切り絵をエントランスホールにて展示中です。一見すると絵画と見紛う切り絵は、私たちにいろいろなメッセージを届けてくれます。ari は、絵師 Akira さんが下絵を描き、切り師 Rie さんが髪の毛ほどの細かさでその下絵を切り抜いて仕上げられている作品です。お二人にお話をうかがいました。※今号と次号にわたってご紹介します。

### 切り絵ユニット ari 誕生のきっかけは？

Rie: もともと兵庫県警察の鑑識の同僚でした。Akira は鑑識になる前は画家をしており、私は切り絵を趣味でしていました。切り絵の基になる絵が欲しいと Akira にずっと頼んでいたのですが、なかなかもらえず(笑)、1年後ようやくもらい、その絵を切り抜いてみたんです。

Akira: その切り絵の出来栄を見て驚きました。すばらしかったんです。その上、絵を渡してからすぐに上がってきて、本気なんだと思いました。そして、2012年8月1日切り絵ユニット ari を結成し、アーティストの憧れであるサロン・ドートンヌ展(※1)、ル・サロン展(※2)に出展。どちらも入選を果たし、2016年4月、警察を辞め、本格的に活動を始めました(サロン・ドートンヌ展は2014年の入選以降、毎年入選されています)。

※1 サロン・ドートンヌ展 1903年、マティス、ルオーらによって設立されたフランスの美術展覧会

※2 ル・サロン展 1667年、ルイ14世の提言により創設された世界最古の歴史と伝統を持つフランスの国際公募展



KOURIN  
2014年 ル・サロン展  
入選



WAON  
2015年 ル・サロン展  
入選



切り絵ユニット ari <絵師 Akira さん(左)、切り師 Rie さん(右)>

### 展覧会情報

日本の手仕事展2019

【日時】 6月27日(木)～7月2日(火)

11時～18時(最終日は16時まで)

【入場無料】

【会場】 株式会社 神戸酒心館 酒心館ホール  
〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町1-8-17

※インタビューの続きは次号本誌『VOICE』秋冬号(2019年11月1日発行予定)でご紹介します。

## 今号の表紙について

### Q. 今回のイラストのテーマおよび訴求したいことは？

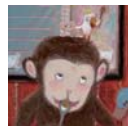
A. 今日は健康診断の日。誰が一番背が高いかな？どれくらい背が伸びたかな？って、ワクワクしながら臨んだ、子供の時の健康診断は楽しかったなと思いながら描きました。

### Q. イラスト制作にあたり苦労した点は？

A. 季節感を表現するのに何を選択したらいいか考えている時間は少し苦労したのですが、楽しい時間でもありました。建物の中では、季節感が伝わりにくいので、青空の下で気持ちよく背比べ的なものにして、見ている人にも私もそんなことしたなあ～と思い出して楽しんでいただけれたらと思います。

### Q. 読者の方にメッセージを！

A. いつも絵の入れ替えに行く時は、休憩室の大きな窓から外を見ながら、なんて素敵な景色なんだろう！私の絵も、そして他の作家さんの絵もそこにある幸せを感じています。



### Profile

Toshiko Matsumoto\*  
(はらっぱgarden\*)

絵の中に登場する動物達と会話をするように描いています。だから楽しい時は楽しい絵、寂しい時は寂しい絵、眠たい時は眠たい絵、お腹がすいている時はパクパク食べている絵。その時々自分の想いを正直に、とっともわかりやすい絵を描いています。銅版画・紙版画・シルクスクリーンなどの版画も手掛けています。

ホームページ

<http://harappagarden.wixsite.com/mysite>

## 社会医療法人 きつこう会

### 理念

愛を原理とし 秩序を基礎とし 進歩を目的とす

### 方針

質の高い全人的な医療・介護・予防をシームレスに展開し、皆様に愛され信頼される存在となります

### 行動規範

私たちは感性を磨き、自らを高めています  
私たちは一人一人の人格を尊重し幸せな暮らしを支えます  
私たちは明るい健全な運営を行い社会へ貢献します

### 行動指針

自己研鑽 ～ Self Improvement ～ 常に自己を振り返り、自己研鑽に努めます  
顧客中心志向 ～ Customer Engagement ～ あらゆる顧客と愛着ある深い絆を築きます  
プロ意識 ～ Pride of a Professional ～ 自分たちの仕事に責任と誇りをもって取り組みます  
共働・協働 ～ Teamwork ～ チームの一員であることを意識した行動の実践に努めます  
意識改革 ～ Motivation & Challenge ～ 変わることを恐れず、新しいことへの挑戦を行います

### 編集後記

今回の特集は、医師2人体制で新しく生まれ変わった小児科。紹介状不要で予約なしに受診ができますので、お子様の急な病気でも安心です。お子様のことでお困りのことがあればご相談ください。多根総合病院は地域の皆様に支えられ、今年の10月で70周年を迎えます。次号では開院から現在までを振り返る特集をする予定です。企画室広報課



## 多根総合病院

〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21  
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520  
【受付時間】 平日 8:30～17:00  
土曜日 8:30～12:30

